

市立岡山空襲資料館(仮称)をつくらう



春日町の勤労者福祉センターにある「へいわかん」をどう存じますか。NPO法人が資料をあのめ展示をし、光熱水費もすべてやりくりしてボランティアで運営しています。今、市立「岡山空襲平和資料館」(仮称)をつくらう、という署名運動がはじまっています。

共産党市議団は、市立長岡平和資料館を視察。市が、わが町の戦争の歴史をきちんと伝え、平和教育の拠点としての役割を果たしていました。2月議会では全会一致で陳情が採択されました。ぜひ実現したいですね。

助産所がふえるといいな!

岡山市内にはお産のできる助産院が一つあります。光岡助産院の開業した助産所です。



光岡助産院

開設時に、産婦人科医及び嘱託医療機関が必要となり、助産師の個人的努力だけでは開設が困難になっていきます。産科医不足の中、市民のお産場所として助産所がもつこともいいと思います。助産師は女性のライフサポートの窓口。もっと活躍してほしい。その環境を整えたいですね。助産師会が出している陳情は継続審査になっています。

善隣館(児童養護施設)を建てかえて充実しよう

西川原にある善隣館は、市立の児童養護施設。築後33年。政令市になって児童相談所を市がつくれますが、虐待をつけた子どもたちの受皿として善隣館は大切です。

崎本市議は自立援助ホームや乳児院を併設して、たてかえを提案。「全体的に検討」との答弁。子どもたちへの予算をおしんではなりません。

市政の話題あれこれ

全国都市緑化フェアがはじまりました! 3/20~5/24



ごみ収集有料化問題

有料化後も「ごみ減量」のしくみづくりへ提言をつづけています。



その一つが「木や葉は無料なのに草や花、野菜が有料はおかしい」ということ。当局は、市民アンケートをとり検討する動きです。市民の声をきくフリーダイヤル設置も要望中です。

スポーツ振興基本計画 H22策定します

20年前の「つくべき」と提案しているスポーツ振興基本計画について、再三とりあげてきました。

政令市になってプロスポーツチームもできて、「みる・ささえる」スポーツ振興は、今こそ計画的に実施すべきです。

今回の質問でH22年には計画策定が明言されました。ヤッターネ!

定額給付金で議論(ア)ア

岡山市の予算は約109億6千万円。そのうち事務費は約4億円。国銀行を指定銀行にするが、その手数料が315円であり、他の無料や105円の16市と比べて高い!! 定額給付金の給付で中銀が約九千万円も利益をあげるの? です。公金振込は通常無料なんですから...

109億円がもし交付税で市に交付されたら子どもの医療費無料化を小学校卒業まで拡大したり、教育費をかやすこともできるのに...。そう思いませんか。

「子ども文学の都」として岡山市を発信しよう

地域で文庫活動をしている崎本市議は、子ども読書環境をよくするために一生懸命です。学校図書館への司書の全配置と正規職員化をはじめ、地区図書館の行政区毎の整備も切実な願いです。「中区図書館をつくりたい!」ですよ。

子ども読書環境をよくする「計画」をつくり「子ども文学の都」としての岡山市を発信しようという提案をしています。

編集後記

春になりました。花粉症の人にとってはつらい季節ですね。

さて、2月議会では、みなさんと運動してきた介護保険料の一部引き下げ、国保料の据え置き、妊婦健診14回補助などが実現しました。

あきらめない運動は市政を動かす力があります。これからも「いのちは何より大切」の信条で一緒にとりくみます。

さきもと敏子

